



慶野 常夫議員(政友みらい)
佐野市地域公共交通
再編実施について

Q 公共交通空白地域の南部地区、そして全地域においても均等な交通移動サービスを検討していただきたいと思う。公共交通空白地域である船津川地区、界地区の*デマンド交通の導入について、現時点ではどのように考えるか伺いたい。

A 市民生活部長
植野地区の南部、界地区の南部については、本市としても公共交通空白地域として認識しており、昨年度策定した「佐野市地域公共交通再編実施計画」においても、解消に向けた取り組みを進めるとしています。今後は移動のニーズを把握するため、アンケート調査による移動需要調査等を行い、生活交通導入に向けた検討を進めていきたいと考えています。

その他の質問
☆各種タクシー券について
☆国道50号沿線開発

※デマンド交通・・・
電話予約など利用者のニーズに応じて柔軟な運行を行う公共交通の一形態のこと。



川嶋 嘉一議員(政友みらい)
みかも
三ヶ山連携構想について

Q 市道犬伏244号線の拡幅工事が完成した場合、黒袴町にとってどのような効果、活性化が期待できるか、伺いたい。

A 都市建設部長
市道犬伏244号を拡幅することにより、地域の生活道路として車両や歩行者の安全が確保されるものと考えています。また、黒袴町の周辺においては、これまでにみかも山公園、西浦・黒袴土地区画整理事業や先日開通した県道佐野環状線黒袴工区などの整備が行われ、また現在公共下水道事業も進められています。今後これらの施設の活用やインフラ整備を進めることにより、黒袴町にとっても安全で安心な住みやすいまちづくりに寄与するものと考えています。

その他の質問
☆成年年齢引き下げ後の成人式について
☆小学校教員海外派遣研修事業について



▲みかも山公園西口にいる「さのまる」

Q 安全な林道としての長期的整備については課題があると思う。佐野市単独では13.8キロの林道の管理はなかなか難しいが、県や国との話し合いはできているのか。

A 産業文化部長
林道作原沢入線は、旧田沼町、旧東村、合併後は佐野市、みどり市の行政を始め、議員、地元地権者等、関係者により広域基幹林道作原沢入線開設促進期成同盟会を組織して林道の開設を推進し、佐野市側の開設については市が管理する基幹的な林道として代行事業により県が整備した経過があります。現状は、佐野市で対応していますが、今後は県と話し合いを進めて対応をしたいと考えています。なお、本年度は山腹からの土砂流出によって林道に土砂が堆積する事態が同一箇所複数回発生しており、佐野市による林道の維持管理としての対応では限界があることから、根本的な対策として県に治山事業等による対応ができないか要望しているところです。



亀山 春夫議員(政友みらい)
作原沢入線について

その他の質問
☆ごみ屋敷条例制定について